



琵琶湖周航の歌100周年記念・周航する音楽祭
加藤登紀子プロデュース・県民参加型コンサート

第5回

びわ湖音楽祭

題字/秀蓮



2023

6.11 SUN 開場/15:00
N 開演/15:30

[会場] ひこね市文化プラザ
グランドホール

〒522-0055 彦根市野瀬町 187-4
TEL.0749-26-8601 FAX.0749-26-8602

[チケット料金] (全席指定席) ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

一般/前売4,000円 当日5,000円
青少年(24歳以下) /前売2,000円 当日2,500円

[チケット販売開始] 4月14日(金)

[チケット販売]

- ◆ひこね市文化プラザチケットセンター
☎0749-27-5200 (受付9:00~19:00)
- ◆びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
☎077-523-7136(受付10:00~19:00)
- ◆びわ湖芸術文化財団オンラインチケット
<https://biwako-arts.or.jp/rd/>
- ◆平和堂くらしのサービスセンター
アル・プラザ彦根 ☎0749-24-4196
アル・プラザ長浜 ☎0749-65-7720
アル・プラザ近江八幡 ☎0748-31-2906
ピバンティ平和堂 ☎0749-27-5585

特別ゲスト!



滋賀県出身
ダイアン津田さん

屋外イベント

びわ湖音楽祭ストリート

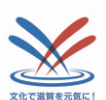
～高校軽音Live x むすびフェス&マルシェ～

時間/ 11:00 ~ 15:00 (ステージライブは、14:30まで)
場所/ ひこね市文化プラザ円形広場

- 主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、びわ湖音楽祭実行委員会
- 後援：滋賀県、滋賀県教育委員会、彦根市、彦根市教育委員会
- 滋賀県アートコラボレーション事業 (この事業はびわ湖音楽祭実行委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。)
- 第73回(令和5年度)彦根市春の文化祭 協賛事業

■お問い合わせ びわ湖音楽祭実行委員会事務局 〒520-0044 大津市京町2丁目4-23
TEL.080-3841-4252(担当：小松) Mail / 2023info@biwakoshuko100.com

●新型コロナウイルス感染症拡大防止対応措置をとっての開催となりますので、マスクの着用や検温等へのご協力をお願いいたします。
●当日、体調に不安のある方はくれぐれもご無理なさらないようお願いします。 ●感染症予防対策をはじめ、やむを得ず出演者・プログラム、当日の対応等に変更が生じる場合があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。





加藤 登紀子

1965年、東大在学中に第2回日本アマチュアシャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。「ひとり寝の子守唄」「百万本のバラ」「知床旅情」「琵琶湖周航の歌」などヒット曲がある。N.Y.カーネギーホールで2度のコンサートを成功させたのに続き、'92年にパリのラシガール劇場でのコンサートが認められ、フランス政府より芸術文化勲章「シュバリエ」が贈られた。女優として『居酒屋兆治』（1983年）に出演。宮崎駿監督のアニメ映画『紅の豚』（1992年）では声優としての魅力も発揮した。2009年滋賀ふるさと大使就任。
公式ホームページ<http://www.tokiko.com>

- 最新CD ウクライナ支援アルバム『果てなき大地の上に』
- 近著 『百万本のバラ物語』加藤登紀子著（光文社）

出演者プロフィール

ダイアン津田

1976年、滋賀県愛荘町生まれ。
1999年NSC大阪校22期生。

本名、石村篤宏。芸名の津田は、結婚前の旧姓。

中学校の同級生、ユースケ（西澤裕介）とコンビを組む。ダイアンとは中学校時代の英語教員の名前

から。加藤登紀子さんとは、遠縁の親戚、加藤の曾祖父が守山市の木浜の出身。2021年愛荘町のふるさと大使に就任した。



彦根児童合唱団



第27回西日本なかよし児童合唱祭

昭和41年設立。50年以上の長きにわたり、彦根市内をはじめ近郊の幼児から高校生までの児童・生徒とともに活動しています。

現在は小中学生を中心に団を構成しており、国内・海外の愛唱歌、合唱曲のほか、演奏会ではアカペラ曲や合唱ミュージカルにも取り組んでいます。

演奏活動は年1回(4～5月頃)の定期演奏会を中心に、主に彦根市内にて行っています。



いなえ少年少女合唱団は、学校週5日制がスタートした1992年、当時の稲枝地区公民館長様のお声かけにより、子どもたちの地域の受け皿として、また歌を通じて交流を深め、仲間との輪が広がる文化サークルとして発足しました。現在、彦根市稲枝地区の小中学生を中心に彦根市内の子どもたち(年長～高校生)が在籍し、活動しています。

レパートリーは合唱曲の他、ミュージカル、ボディパーカッションもあります。

近年はア・カペラの曲にもチャレンジ中です！合唱を通じて一人一人が自分の個性を伸ばし認め合う力を、また年齢や学校の枠を超えて、優しい気持ちで仲間とハーモニーを奏でられるように活動しています。

指導：三ツ橋美幸、小嶋弥生

いなえ少年少女合唱団

彦根JYOYジュニアオーケストラ



仲間と心一つに合奏する楽しさを通して音楽の輪を広げ、地域文化の向上に参画していくことを目的に、平成6年4月に結成いたしました。団員は小学生から大学生まで約15名でバイオリン・ピオラ・チェロ・コントラバスといった弦楽器を演奏する弦楽オーケストラです。毎年開催している定期コンサートに向けて月に3～4回の練習を重ねています。またこれまで『びわ湖アートフェスティバル』（びわ湖ホール）全10年間参加、『滋賀県アートコラボレーション事業』（米原市民交流プラザ）Enjoy the classic 3回シリーズに参加するなどの演奏活動を行っています。

「悠久の街」市民コーラス



長浜バイオ大学の校歌「悠久の街」は、加藤 登紀子さんの作詞・作曲です。「悠久の街」とは長浜市のことで、歌詞には大学のみならず市民にも愛唱してほしいとの加藤さんの長浜市への熱い思いが込められています。

出演の市民コーラスは、地元地域でそれぞれ活動していますが、長浜バイオ大学の入学式、卒業式、学園祭などで「悠久の街」を歌唱しています。また、「琵琶湖周航の歌」100周年を期して、「長浜音楽祭」、「彦根音楽祭」、高島市での「琵琶湖周航の歌音楽祭合唱コンクール」、「日本のうたごえ祭典in 京都」などでも披露した経験があります。加藤さんの歌唱による「悠久の街」のCDが最近完成しました。「第3 回びわこ音楽祭」で初めて、加藤さんと市民コーラスとの歌唱が実現しました。

滋賀学園ジャズ部(SJO)

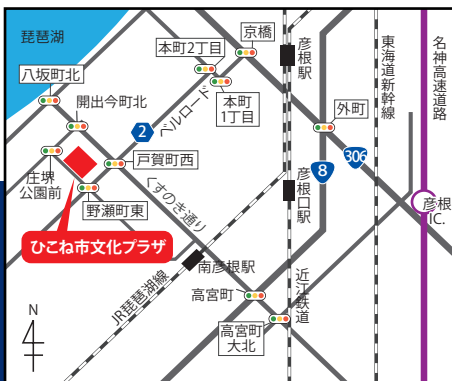


滋賀学園ジャズオーケストラ部は滋賀県で唯一の高校生ジャズバンドです。もともとは吹奏楽部を主体に活動してきましたが、2020年に正式にジャズオーケストラ部を発足し、今では吹奏楽コンクールに加え、ジャズのコンクール「ジャパン スチューデント ジャズフェスティバル」や各地のジャズフェスティバル、地元地域のコンサートなどに出演させていただいております。 本日は少しでも多くのお客様に「滋賀学園ジャズオーケストラ部」略して「SJO(エス・ジェイ・オー)」を知って頂けたら幸いです。



湖東ワークショップグループは、打楽器を中心に演奏を行っています。平日は、作業所などで働いているメンバーたちで、月2回土曜日に集まりナビゲーターの先生を迎えてステップアップ21で練習をしています。発足は平成17年で月1回の練習から始まりました。その年より「糸賀一雄記念賞音楽祭」に出演し、以降、2020年まで16回連続で参加しています。湖東ワークショップの魅力の一つが打楽器以外にダンスや楽団士が物語でつながったユニークな作品など多様なパフォーマンスであり、その根本には、「お客さんにも一緒に楽しんでもらいたい」という気持ちを持ちながらパフォーマンスをしているところにあると思います。そんな湖東ワークショップの繊細かつダイナミックな魅力溢れるパフォーマンスをお楽しみください。

湖東ワークショップ



■会場

ひこね市文化プラザ

〒522-0055 滋賀県彦根市野瀬町187-4

■バスでのご来館

- JR彦根駅(西口)から、湖国バス 三津屋線 三津屋行き(開出今経由)
「文化プラザ口」下車徒歩4分
- JR南彦根駅(西口)から、湖国バス 県立大学線 県立大学行き「ひこね市文化プラザ」下車
- 車でのご来館 名神高速道路 彦根ICより約25分

■お問い合わせ

びわ湖音楽祭実行委員会事務局

〒520-0044 大津市京町2丁目4-23

TEL.080-3841-4252(担当:小松)

Mail / 2023info@biwakashuko100.com